

第三期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会（第2回）  
議事要録

- 日時 平成25年09月24日（火）午後7時～9時10分
- 場所 クリーンセンター3F 見学者ホール
- 出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、高橋豊委員、早川峻委員、村井寿夫委員、塩澤誠一郎委員、藻谷征子委員、島英二委員、押元正樹委員、木村文委員、千綿澄子委員、島森和子委員、高石優委員、越智征夫委員、山崎君枝委員、岡田敬一委員、平田昭虎委員、新垣俊彦委員、高橋健一委員、木村浩委員  
事務局（馬場主査他）  
事業者（荏原環境プラント 塚本副参事他）  
コンサルタント（株式会社日建設計 高津敬俊主管他）傍聴者1名、記者0名
- 欠席 興相信子委員、金子和雄委員
- 配布資料 1. 第1回施設・周辺整備協議会 議事要録、2. 建築デザインについて（緑町コミュニティ協議会）、3. ダウンドラフト、ダウンウォッシュの起こりにくい煙突構造、4. 粉体塗装の耐候性について他、5. 緑町三丁目町会ワールドカフェ等、6. 煙突デザイン修正案、7. 周辺樹木を入れた検討図（修正案）、8. 周辺樹木を入れた検討図（事業者案）、9. 東京都景観条例について、10. 7月に開催した説明会議事録

1. 建築（煙突）デザインについて

- ・各資料について、事務局より説明があった。
- ・また、委員より「建築デザインについて（緑町コミュニティ協議会）」、委員より「緑町三丁目町会ワールドカフェ等」について説明があった。

（以下、質疑）

【ダウンドラフト・ダウンウォッシュについて】

- ・委員 煙突からの吐出スピードを上げれば、排気ガスは下には落ちないとのことだが、無風の時には真下に落ちる可能性があるのではないかと。
- ・事務局 無風状態についても生活環境影響調査で調べており、問題ないことを確認している。無風の時でも上に上がったものがそのまま真下に落ちるといったことは無い。短期的には真下に落ちる分も稀にあるが、短時間の予測として、シミュレーションをしており、この結果についても問題はない。また、長期（年間）で見ると、シミュレーション結果の通り、最大着地点濃度は煙突から1～2キロメートル離れた地点であり、問題ないと考えている。この最大濃度も基準値以下の数値である。

【粉体塗装の耐候性について他】

- ・委員 煙突のルーバーの取り付けは怎么样了。ダウンウォッシュにより、この部分の腐食の恐れはないのか明確にしてほしい。
- ・事務局 煙突のルーバーの取り付け金具は後付アンカーにて煙突に取り付ける予定。なお、今回の説明資料は、前回の協議会でいただいていた新工場棟の外壁面のルーバーとガラスに対す

る委員からのご意見への回答という形で提示したものであり、煙突の耐震補強部分へのルーバーの取り付けについては次回説明資料を用意する。安全を確保した性能でしっかりやっていく。

- **委員** 壁面緑化のベースとなるヤシマットは3～5年で素材が劣化してしまうので、メンテナンスは注意をお願いしたい。緑化は下から生やすだけでなく、上から垂らすとか、溝に這わす等の方法もある。最近はパレットタイプのものもあるので、色々検討してみてほしい。つる植物は生命力が強く、コントロールが難しいので、場所ごとにうまく使い分けてほしい。
- **会長** まだ時間はあると思うので、十分検討してほしい。野球場に面した北側の部分は、上の方まで植物が育っていくまで時間がかかるので、上から垂らすなど工夫が必要ではないか。

#### 【煙突について、その他】

- **委員** (緑町三丁目町会の意見に関して) 煙突は、現状のような、ソフトなイメージの外観にしてほしいという意見も出ている。意見は来月6日までに集約する予定。
- **委員** ルーバーが四角柱で、角があるのは気になる。角面のところに丸みを持たせるという意味で、半円柱のテラコッタのようなものを混ぜて全体的に柔らかな構造の設計にできないか。
- **会長** 建物も煙突もシンプルなデザインであることが望ましいと思う。曲線を使うのは、エコプラザの方で工夫すればよいのではないか。どの面もオモテになるデザインということも考慮した上で意見集約をお願いしたい。
- **委員** 4面が同じというコンセプトは、工場棟だけのことを言っているのか。また、このコンセプトには、やわらかくやさしい、いつでも人の姿を感じる、という部分も含めているのか。
- **会長** 敷地のどの面もオモテになることに加え、やわらかくやさしいデザイン、いつでも人の姿を感じるということも含んでいると思う。工場棟の北側には、少し工場的な部分は出てくるが極力なくすという方向であったと思う。また、柔らかいデザインにするために曲線を使うという案もあったが、結局はシンプルなデザインにするというところに協議会では落ち着いたと思う。
- **副会長** 選定された事業者のデザインは、他の事業者提案よりも、低層でシンプルな外観でどこにも裏を作っていないかった。景観にも非常にやさしいデザインとして評価を受けた。
- **委員** (緑町三丁目町会の意見に関して) 煙突については、今の提案に対して賛同している意見もあるし、色が変わるにしても現状のような自然体の感じにしてほしいという意見もあった。もう少し町会内での意見集約をしたい。
- **委員** (緑町三丁目町会の意見に関して) 煙突の足元をどうするかをワークショップにて検討した。金網を張りツタを植える案や、連絡通路と同等の高さにデッキを作って木を植えるという案、雑木林というイメージを重視して、木の種類もバリエーションを持たせてほしいという案もあった。
- **委員** 雑木林の曲線的なスカイラインが出てくれば、建物の直線と対比されて、全体としてバランスが取れるのではないか。遠景から見た全体の景色づくりという観点で検討をお願いしたい。
- **委員** 東京都景観条例については、手続きとスケジュールを具体的に教えてほしい。
- **事務局** 次回説明する。
- **委員** 工場棟のルーバーの下地の色はどのような色を想定しているのか。
- **事務局** ルーバーの裏の壁の色は、今後の検討要素と考えている。茶系のルーバーの下地には

ダークグレー系の色を使うのが定番ではある。ルーバーの色と壁の色の関係については、現場段階でバランスを見ながら調整して決める予定。

- **委員** 煙突からの流速が速いと音は発生しないのか。
- **事務局** 吐出スピードが 30m/s 超えると笛吹音が出るので、20～30m/s で管理する設計としている。
- **委員** 流速はどう管理しているのか。インバーター制御などと考えてよいか。
- **事業者** 流速は排ガスの量で決まってくるので、自動制御というわけではない。一番排ガス量の多い状態で 30m/s 以下となるように設計している。よって、実際の運用においては、25m/s 程度と考えている。
- **会長** スケジュールの関係もあるので、次回でデザインの原則は決めたいと考えるので、意見があれば、できるだけ事前をお願いしたい。

## 2. その他

- 7月に開催した説明会の報告を行った。
- 次回は10月15日（火）19時からとする。（台風のため11月に延期）

以上